竹田千紘　令和8年10月度特別作品

装い　　竹田千紘

最近、ロリータという文化を実際に身にまとい、服や小物を選ぶたび心が弾んでいる。服飾や髪型を整える行為が季節の移ろいと重なり、日常の景色が少しずつ違って見える。自分の感性が新しく開いていくような、わくわくの連続である。装いを通して気持ちが軽くなる瞬間が増え、毎日がそっと華やいでいくのを感じている。新しいスタイルに挑戦することが、日々の自分を後押ししてくれる。

前髪を内巻きにして春来る
ロリータのパニエふくらみ水温む
洋服を買うための旅風光る
朧月ヒールをわざと鳴らしたる
花盛りヘッドドレスを購入す
最強になるための服夏来る
短夜やライトまぶしき写真館
髪留めのリボンの揺れて夏旺ん
夏の果アイライナーを強く引き
憧れのハイヒール買い天高し

《作品鑑賞》　　すみれ

きらきらと輝く作品に触れ、後期高齢者の私は驚きを隠しえません。千紘さんはきっと若く楽しい方で、何にでも挑戦される方とお見受け致しました。

新しい洋服を買うわくわく感は、私にもありました。千紘さんは、新しいスタイルに挑戦するときを「気持ちが軽くなる瞬間」と捉え、ロリータという文化を楽しんでおられます。また、そのことを「毎日がそっと華やいでいく」と語っておられるのです。

前髪を内巻きにして春来る

ドライヤーでこうかな？どうかな？と、やっているのかなと想像し、春のお出かけを楽しんでいる様子を詠まれています。

ロリータのパニエふくらみ水温む

膨らんだスカートを着てお出かけする楽しさが目に浮かびます。その喜びを詠まれました。

最強になるための服夏来る

もう私は怖いものなしです。誰にも遠慮なんかしません。堂々と街を闊歩する服ですと言い切りました。

髪留めのリボンの揺れて夏旺ん

リボンの髪飾りはどれがいいかな、これにしようと決め、頭を動かして鏡を覗いて、「よし」と満足している様子が伺えます。

憧れのハイヒール買い天高し

さて、この服とリボンに合う靴はぺたの靴とかスニーカーではなくハイヒールだ、私は立派なレディーです。何センチのヒールにしようかなとおしゃれの喜びが「天高し」の季語に込められています。若い新しいおしゃれを楽しんでおられる千紘さんの作品に出会えて、ロリータという文化を知り、是非とも写真などを見せて頂きたいと思いました。新鮮な作品を見せて頂き、私も若返り活力を頂きました。これからのご活躍を期待しております。